

第九

春日井市民

2025

Symphony No.9 in D minor, Op.125 "Choral"



2025年12月7日(日)

春日井市民会館

春日井市鳥居松町5丁目44番地

開場 14:15 / 開演 15:00 / 終演 17:10(予定)

L.v.ベートーヴェン作曲 / 交響曲第9番 ニ短調 作品125「合唱付」

C.m.シェーンベルク作曲 / 「レ・ミゼラブル」メドレーより『民衆の歌』ほか

入場料

A席:1,500円

B席:1,000円

[税込・全指定席・当日券同額・未就学児入場不可]

発売日 2025年10月2日(木)

音楽監督・指揮:井村 誠貴

独唱 ソプラノ:奥村 育子 / アルト:森 季子

テノール:城 宏憲 / バリトン:西元 佑

管弦楽:春日井市交響楽団

客演コンサートマスター:平光 真弥

合唱:春日井市民第九合唱団

合唱指導:松下 伸也・鈴木 里奈

No.9 演奏会

主催 / 春日井市・春日井市教育委員会・公益財団法人かすがい市民文化財団・春日井市民第九演奏会実行委員会

共催 / 春日井市交響楽団・春日井市民第九合唱団 後援 / 中部大学・中日新聞社

お問い合わせ / 春日井市民第九演奏会実行委員会 (中部大学内) TEL 0568-51-5250 春日井市文化スポーツ振興課 TEL 0568-85-6079

創造者は未来を想像したか!?

1824年、ベートーヴェンが創造した《交響曲第九番》。200年経った今も世界中で愛され、日本では年末の風物詩として定着しています。毎年150回以上演奏されるその数は、母国ドイツを大きく上回り、日本が《第九大國》と呼ばれるゆえんです。第九はその壮大さゆえに、ヨーロッパでもそう頻繁には演奏されません。だからこそ、指揮者にとっては特別な夢であり、オーケストラにとっても看板となる存在です。日本で第九を指揮したいと願う海外の音楽家も少なくないと言います。楽器や演奏技術が進歩した今、第九はかつてよりも力強く豊かな響きをもつようになりました。もしベートーヴェンが現代の演奏を耳にしたなら、きっと驚きとともに喜んでくれるのではないのでしょうか。彼は未来の音楽を創造しただけでなく、私たちに未来を想像させ続けているのです。録音や動画配信で音楽が手軽に楽しめる時代になっても、生演奏の《第九》には、その日、その瞬間にしか出会えない響きがあります。同じ曲でも演奏ごとにまったく違う感動が生まれる—その一期一会を楽しめるのがコンサートの醍醐味です。未来へ受け継がれるべき宝物《第九》。どうぞ《春日井第九》を心ゆくまでお楽しみください。

音楽監督・指揮者 井村 誠貴

PROFILE

指揮 井村 誠貴 Masaki Imura



指揮者。1994年大阪音楽大学コントラバス科卒業。在学中よりオペラ指揮者として各地で研鑽を積む。オペラレパートリーは50演目を超え、中でも喜歌劇楽友協会におけるJ.シュトラウスII「ウィーン気質」の邦人初演は注目を集めた。2001年イタリアに留学。現地ではAs. Li. Coの北イタリア・オペラ公演ツアーに同行し、副指揮者として高い評価を得た。2013年には年間オペラ公演回数が日本人第1位になる。管弦楽では、京都フィルハーモニー室内合奏団、大阪交響楽団、オペラハウス管弦楽団、京都市交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団等を客演。さらにOsaka Shion Wind Orchestra (旧大阪市音楽団)、シエナ・ウィンド・オーケストラ等の吹奏楽団との関係も深くその分野でも注目を集めている。ミュージカルでは「レ・ミゼラブル」「マイ・フェアレディ」「ラ・カーヂュ・オ・フォール」等のロングラン公演を指揮。また、岩崎宏美や、南こうせつ、夏川りみとの共演や、キダ・タローとのコンサートも話題となっている。2014年には、自身の企画により「ベートーヴェン振るマラソン!」と題して、1日でベートーヴェンの全交響曲を1人で指揮。そのギネス級の活動は大きな話題となった。2011年東日本大震災を受け、毎年チャリティコンサートを開催。9回の演奏会で5,400万円を超える義援金を届けた。指揮を湯浅勇治氏をはじめ、松尾葉子、広上淳一、辻井清幸の各氏に師事。現在、オーケストラMFI指揮者。春日井市民第九演奏会音楽監督、関西音楽人のちから「集」代表。

管弦楽 春日井市交響楽団

春日井市交響楽団は、ベートーヴェンの「第九交響曲」の演奏会を春日井市で開きたいという市民の思いから生まれた「市民が演奏し、市民が聴く」オーケストラです。1990年に創設され、現在、団員は約50名で、毎年7月の定期演奏会と12月の第九演奏会を中心にオーケストラ活動を行っています。本年7月の定期演奏会ではラフマニノフ作曲の交響曲第2番を取り上げました。この曲は演奏時間が長く、しかも、演奏技術的にも難しい曲でしたが、ご来場者の皆さまに熱のこもった演奏を聴いていただけたのではないかと感じています。「第九」も「ラフ2」と同じように演奏時間が長く、演奏技術的にも難しい曲です。何度経験しても大変な曲ですが、毎年、新たな気持ちで第九に取り組んでいます。今後も、様々な場面で良い音楽をお届けできるよう努めています。引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。最後になりますが、第九演奏会の開催に当たり、ご尽力いただきました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

団長 後藤 哲也

合唱 春日井市民第九合唱団

春日井市民第九合唱団は、1993年(平成5年)春日井市制50周年記念行事として開催された「第九演奏会」の初演を機に、市民公募により結成されました。それ以来、毎年春に団員を公募しています。春日井市が掲げる「文化都市宣言」のもと、「産学官」が一体となり歩んできた「第九演奏会」は、今年で32年目(32回)を迎えます。音楽監督や各合唱指導の先生方の熱心な指導を受け、12月に開催される市民による手作りの「第九演奏会」に向けて、ベートーヴェン作曲「交響曲第九番二短調作品125」第4楽章「合唱」を歌い続けています。今年度も6月に結団式を行い、前向きに熱い気持ちを持った17歳から90歳の新しい精鋭達も加わり、団員は166名となりました。井村音楽監督の企画で始まった前曲に今年度は新たな挑戦として、ミュージカル「レ・ミゼラブル」より「民衆の歌」に取り組み、ハーモニーを大切にしながら練習に励んでいます。本番では、団員一体となった心からの「歓喜の歌び」歌声・叫びを観客の皆様にお届けし、「今できる最良の第九演奏会」にしたいと考えております。最後に、第九演奏会の開催にあたり、ご尽力を賜りました関係各位の皆様にご心より感謝申し上げます。これからも未のご支援を賜ります様、よろしくお願いいたします。 団長 黒澤 清海

●チケット販売開始 10月2日(木) 窓口 9:00~ Web10:00~ 電話予約 10:00~

入場料 A席 1,500円 B席 1,000円

【窓口販売】

文化フォーラム春日井2階・チケットカウンター (9:00~17:00)

※月曜休館、月曜日が祝日の場合は翌平日休館。

春日井市東部市民センター2階・事務室 (9:00~17:00)

※10月より祝・休日の月曜休み

【Web/電話予約】

Web: kasugai-bunkai.jp 市民文化財団ホームページ www.kasugai-bunkai.jp 文化はかすがい 検索

※24時間予約受付・セブンイレブンでの受取り可(手数料がかかります)

電話: 0568-85-6868 (9:00~20:00)

・Webは会員登録が必要(無料)。Web、電話とも予約有効期間は、予約日を含む15日間です。それ以降は自動的に予約取消となりますので、ご注意ください。

(※公演日の15日前の予約より、当日取り置き可)

※車イス席でご来場予定の方は、ご購入の際お申し出ください。

※1予約につき10枚まで。 ※前売り券発売の場合は、当日券の発売はありません。

※開演後は、客席への入場を制限する場合があります。

ソプラノ 奥村 育子 Ikuko Okumura



愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。同大学院を首席で修了。大幸財団第22回羽笏奨励生。第7回岐阜国際音楽祭コンクール 声楽部門一般 第1位。奏楽堂日本歌曲コンクール第27回歌唱部門 入選。その他多数コンクールにて入賞。オペラ《奥様女中》《魔笛》オペレッタ《こもり》《白馬亭にて》《伯爵嬢マリツア》《天国と地獄》他、「第九」、宗教曲ソノなど多数出演。また、宮川彬良氏作曲《あしたの瞳》花井君代役で出演するなど、現代の作品への出演も多い。NHK-FM1「サリタール・パシオ」に出演。これまでに水野麻美、末吉利行の各氏に師事。現在は東海地方を中心にオペラ、オペレッタに出演する他、オーケストラとの共演や歌のお姉さんとしてファミリーコンサートに出演するなど、活動は多岐に渡る。後進の指導も行う。愛知県立芸術大学、金城学院大学、同朋高等学校 非常勤講師、もりっこ彩合唱団指導者。

アルト 森 季子 Tokiko Mori



京都市立芸術大学大学院修了。修了時大学院賞受賞。青山音楽賞新人賞ほか受賞多数。ウィーン国立音楽大学リート・オラトリオ科に留学。宗教曲等では「ヨハネ受難曲」「マタイ受難曲」「メサイア」「第九」「モツレク」などのソリストを務める。オペラでは「フィガロの結婚」(2008年びわ湖ホールオペラビエンナーレでデビュー)「魔笛」(あいちトリエンナーレ、NISSAY OPERA)「泥棒かささぎ」(大阪国際フェスティバル)「ワルキューレ」「ラインの黄金」(共にびわ湖リング)「マクベス」(日生劇場)「カルメン」(新国立劇場、他)など各地の劇場に出演。びわ湖ホールでは「ヘンゼルとグレーテル」「子どもと魔法」「ホフマン物語」「三文オペラ」「竹取物語」「死の都」など、多彩な役で好演を果たす。びわ湖ホール声楽アンサンブルメンバー登録メンバー。

テノール 城 宏憲 Hironori Jo



東京藝術大学卒業、新国立劇場オペラ研修所修了。第84回日本音楽コンクール第1位及び岩谷賞(聴衆賞)、第8回静岡国際オペラコンクール三浦環特別賞、岐阜県芸術文化奨励賞、関市民特別奨励賞受賞。文化庁新進芸術家海外研修にて渡伊。帰国後、東京二期会による「トスカ」「椿姫」「蝶々夫人」「トゥランドット」「ドン・カルロ」「カルメン」に加え、日生劇場「ランメルモールのルチア」「メデア(日本初演)」、新国立劇場「さまよえるオランダ人」等、数々の舞台上でプリモ・テノールとして出演。またオペラ出演の他にベートーヴェン「第九」、ヴェルディ「レクイエム」、ヘンデル「メサイア」、メンデルスゾーン「エリア」等でもテノール・ソロを務める。本年11月には、全国共同制作「高野聖」表題役で金沢・高崎公演に出演予定。二期会会員。

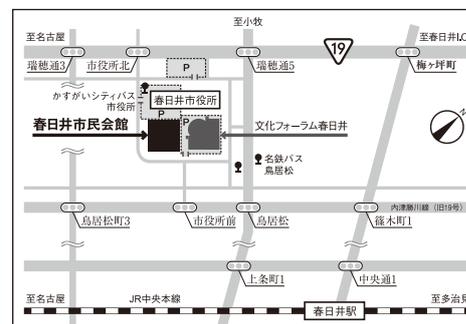
バリトン 西元 佑 Tasuku Nishimoto



名古屋芸術大学音楽学部演奏学科声楽コース卒業。同大学院修了。様々なオペラ公演に参加し「フィガロの結婚」「フィガロ「コジ・ファン・トゥッテ」」「ドン・アルフォンソ」「グリエルモ「ドン・ジョヴァンニ」」「レオロ「白馬亭にて」」「レオポルト「メリー・ウィドウ」」「ツェツァ「天国と地獄」」「ブルート「ごんぎつね」」「兵十などを演じる。小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXIV J.シュトラウスII世 喜歌劇「こもり」に参加。橋爪圭子、澤田達晴各氏に師事。

●会場のご案内

春日井市民会館 〒486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44



交通のご案内

駐車場は混雑が予想されます。なるべく公共交通機関や乗合バスをご利用ください。

●JR中央線「春日井駅」北口より

北へ徒歩約20分または

名鉄バス「鳥居松」下車、西へ徒歩2分

●かすがいシティバスで越越しの方

「市役所」下車、南へ徒歩2分



※都合により出演者が変更になる場合があります。予めご了承ください。